

登米市議会 (30年6月定期議会)

すとうこうき報告

政治信条

子どもと家族を守る！
生活と環境を護る！
笑顔輝く登米市民を衛る！



発行/須藤 幸喜 住所/登米市登米町小島大野前84番地5 TEL・FAX/0220-52-4351

市民の意見を 市政に生かしてまいります！

2年目を迎え、市政運営への疑問も日々多くなってきました。

平成30年6月定期議会は6月8日より6月21日まで開催されました。

私、すとうこうきは登米市登米診療所休診問題、自治体提携融資制度導入についてとテレビ共同受信施設等の助成制度について一般質問を行いました。

議案審議では、平成30年2月定期議会で審議された、「迫児童館新築工事請負契約」において、最低制限価格と落札価格との完全一致が生じ、入札及び契約における制度改善を検討し、今後の入札制度に期待をしていたところでありました。

しかし、登米祝祭劇場舞台音響設備改修工事では、改善がなされないままでの入札執行により、最低制限価格と落札価格との完全一致が生じたことから、否決とした事案もありました。

すとうこうきプロフィール

《主な経歴》

昭和36年7月5日	登米町に生まれる (57歳)
昭和55年3月	宮城県米谷工業高等学校卒業
平成18年4月	登米市立登米中学校PTA会長
平成18年4月	登米市PTA連合会会長
平成25年7月	登米市職員組合執行委員長
平成28年9月	登米市職員退職
平成29年4月	登米市議会議員初当選

《現職》

市議会総務企画常任委員会委員
市議会議会改革推進会議委員
市議会広報広聴委員会委員
福島第一原発事故放射能汚染対策特別委員会委員

すとうこうき一般質問・答弁



○登米市登米診療所休診について

問 患者の方々及び患者の家族から、登米診療所は6月までの診療となり、転院による紹介状を書いていただいたが、今後どのようになるかなど、多くの不安な状況を聞いてきた。

医療局からの説明のなかでは、現在の医師不足に際し、精一杯の努力を行ったなどの話は受けたが、納得できる内容ではない。

なぜ基幹型臨床研修病院としての指定を受けなかったのか、受けられなかったのか。

さらに、登米町域以外の概ね30%の患者を含めた説明会を早急に開催すべきである。

基幹型臨床研修病院とは？

必要な症例数を確保するため、新規入院患者数が、年3,000人以上であることや、24ヵ月の初期研修医の受け入れ実績があること。

答 平成28年度から県ドクターバンク事業により派遣された医師が2年の任期を終え、30年3月で退職することから県に対し継続派遣を要望していた。しかしながら新たな後任医師の配置は困難な状況となっている。

引き続き医師の確保に努力するが、現在も常勤医師確保のめどが立たない状況に加え、病院事業全体の医師数も減少していることから、長期にわたる診療応援が困難となり、8月1日より休診せざるを得ないと判断した。

住民説明会については、患者・医師会・開業医・地元福祉施設さらには調剤薬局への周知を行っている所であり改めて住民説明会は予定していない。

基幹型臨床研修病院の指定については、その要件を満たしていなかったこと、さらには、国の医療制度改革の流れに対応してこなかったことが要因である。

○ 登米診療所の29年度の実績は28年度と比べて、患者数が3,300人も減っていることは承知している。
 しかしながら、診療所の休診により、内科はもとより整形外科、耳鼻科そして眼科を受診されている方々そして住民は今後どのようにしていったら良いのだろうかと不安視している。市長、説明会は必要ではないか。

○ 常勤医師が確保できない以上、休診にせざるを得ない状況ではある。現段階での住民説明会を開催しても、要望を受けるだけにとどまる内容となる。
 しかし、現状もよく理解できることから、私自身考えさせていただきたい。

結果、平成30年7月4日、登米公民館大集会室において、説明会実施。

○自治体提携融資制度導入について

○ この制度は、自治体と労働金庫が提携をして、労働者の生活向上に向け、低金利の利率を定め支援する制度である。
 宮城県及び近隣では栗原市がすでに導入しており、登米市より毎年度「預託金」として4,000万円を支出し、労働者の経済的地位向上を図り、ゆとりと豊かさを実現する観点から、この融資制度を導入する考えはないか。

○ 全国の労働金庫が各自治体と提携し実施しているものであり、県内では宮城県をはじめ4割の自治体で取り組んでいる。本市においても労働者のよりよい生活支援に向けて、有効かつ効果的に資金を活用することができるよう、県内他自治体の制度運用に係る要綱等の内容を調査分析し制度導入に向け取り組んでいく。

○ 4,000万円の預託金をそのまま融資の元金にすれば、決められた金利から1.5%減額し金利の融資となる。預託金を2倍の融資枠とし運用すると金利から0.75%、さらには預託金を3倍の融資枠とすると金利から0.50%を減額し融資する制度となることから、市としては労働者への生活向上資金の枠設定をどれに設定して提供することとなるのか。

○ 協調倍率については、栗原市以外の自治体でも、2倍の協調倍率のところが一番多いようである。
 協調倍率の設定については、市の状況を精査しながら設置していく。

○テレビ共同受信施設及び付帯工事助成について

○ テレビ難視聴地域住民が、ゴーストといわれる二重・三重の多重像や、スノーノイズといわれる雪が降ったようなザラザラした画面を解消するため、自ら解消するため当時の助成制度を活用し、自己資金と共に工事を行って来た経過がある。
 実施後概ね20年が経過することから、受信基地はもとより、配線の劣化が著しい状況となっている。
 地域住民の生活文化の享受のためにも、助成制度を整備出来ないか。

○ テレビ共同受信施設の重要性については、十分理解している。本年度においては、該当する組合の、実態調査を行いたいと考えている。
 その上で、市としてそのような支援が出来るのか、例えば助成対象経費のあり方であったり、費用負担のあり方等を、今年度は検討していく。

6月定期議会…主な審議内容

予算審議として、一般会計補正予算は、1,977千円を増額して、総額53,813,841千円とした。

他に、介護保険特別会計、土地取得特別会計、病院事業・水道事業及び宅地造成事業会計そして、国民健康保険特別会計では、課税所得の算定を従来の4方式から、資産割を除いた3方式に改め負担軽減を図ることとした。

人事案として、教育委員会委員、須藤勝子氏（登米町）他に人権擁護委員1名の議決などが行われた。

主な補正予算の概要は以下のとおりです。
 地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業

豊里コミュニティ推進協議会	1,500千円
ひだまりタウンよねやま土地取得補助事業	3,000千円
(仮称) 東佐沼こども園施設整備事業	11,565千円

経営体育成支援事業（17経営体）	39,955千円
長沼ボート場クラブハウス管理等経費	8,506千円

契約に関する議決案件は以下のとおりです。

市立佐沼小学校学習用机・椅子購入		
契約金額	27,864,108円（税込）	可決
消防ポンプ自動車CD-I型購入（石越支団配備）		
契約金額	19,656,000円（税込）	可決
高規格緊急自動車購入（市消防署配備）		
契約金額	31,212,000円（税込）	可決
登米祝祭劇場舞台音響設備改修工事		
請負金額	249,794,280円（最低制限価格と同額）	
起立採決により、賛成10、反対15		否決

市政への思いをお寄せください（TEL / FAX 0220-52-4351）

登米市議会 (30年9月定期議会)

すとうこうき報告

政治信条

子どもと家族を守る！
生活と環境を護る！
笑顔輝く登米市民を衛る！



発行/須藤 幸喜 住所/登米市登米町小島大野前84番地5 TEL・FAX/0220-52-4351

市民の意見を 市政に生かしてまいります！

平成30年9月定期議会は9月7日から10月3日まで開催されました。
今回の一般質問は、小中学校へのエアコン設置、職員給与のラスパイルズ指数そして、職員の時間外縮減に伴う方策の進捗状況についての質問を行いました。

議案審議は、27の審議が行われ、そのうち26議案は可決となりましたが、「登米市パークゴルフ場・レクリエーション施設条例」については、前代未聞の議員全員による反対で否決となりました。

今後も熊谷市政をさらに直視し、良いところは伸ばし、疑問や改善点を議論の中で改めてまいります。

このほかに平成29年度の一般会計、特別会計6会計、公営企業3会計における、歳出総額721億4147万円をすべて認定しました。

すとうこうきプロフィール

＜主な経歴＞

昭和36年7月5日	登米町に生まれる (57歳)
昭和55年3月	宮城県米谷工業高等学校卒業
平成18年4月	登米市立登米中学校PTA会長
平成18年4月	登米市PTA連合会会長
平成25年7月	登米市職員組合執行委員長
平成28年9月	登米市職員退職
平成29年4月	登米市議会議員初当選

＜現職＞

市議会総務企画常任委員会委員
市議会議会改革推進会議委員
市議会広報広聴委員会委員
福島第一原発事故放射能汚染対策特別委員会委員

すとうこうき一般質問・答弁

○小中学校へのエアコン設置について

○ 例年にも増して猛暑が続き、摂氏30度を軽く超える気温の中、児童生徒及び教師は教室の中で授業を行っている。他県では熱中症が原因とし死亡事故がある。学校は我慢比べの場所なのか。

学校環境を整え、学力向上を目指す待ったなしの施策と考えるが。

○ 小学校22校、中学校10校の普通教室254には、1台も設置されていない。他の自治体の取り組みを参考にするとのことだが、他の自治体の動向は関係ない。

子どもを守る、命を守る、そのことを最善の策ととらえられないか。

○ 検討の中には、統合問題、校舎自体の老朽化の問題、さらには、夏休みの延長等々課題は多いとは思われるが、勉強における過程の中で、家庭学習に頼ることのない、学校での学習を充実させることが大事と考える。

環境を整える、待ったなしの重要な政策だ！

○職員給与のラスパイルズ指数について

○ 本市職員のラスパイルズ指数は92.8%である。類似の自治体の平均が98.3%であり、全国平均が99.1%であることから、この状況を市長はどう受け止めているか。

さらに、職員の意欲向上や優秀な人材獲得に影響すると思われるが、どのような改善策を講じて行くのか。

○ 学校施設は、児童生徒の学習・生活の場である。冷房設備は、保健室及びコンピューター室に完備しているものの、普通教室の暑さ対策は扇風機や水分補給により行ってきた。熱中症予防や学習効果向上を図るためには、冷房設備が必要である。

○ エアコン工事費は約7億円と試算している。学校現場からも、今年は大変苦しかった状況も聞いている。

学校は生活の場、学習の場であることから、安全に過ごせることが第一義であるので、現状の改善に向けて出来るだけ早く検討を進める。

○ 宮城県市長会においても一番の話題とされた事案である。急がないといけないだろうというのが市長たち共通の思いであった。

内閣官房長官からも3分の1の補助の話はあったものの、その財源がどのような状態で交付されるのかなど全く見えてこない。しかしながら、財源等を調整し、急ぎたいと思う。

○ 平成29年度、他の自治体との比較では、県内市部13市の平均が95.2%であり、本市は11位と下から3番目の状態となっている。全国類似団体平均が96.4%であることから、給与水準は低いと認識している。

給与水準の引き上げは必要と考えている。

※ラスパイルズ指数とは？

国家公務員との比較で、地方公務員の水準を表す指数であり、その算出方法は、地方自治体の一般行政職の学歴別・経験年数別構成などが国と同一であると仮定して平均給与月額を求め、国の平均月額を100として指数化しているものである。

○職員の時外削減に伴う方策の進捗状況について

問 昨年の9月議会一般質問において、職員の時外労働の削減について、他自治体の取組事例を参考に質問を行い、「パソコンが自動でシャットダウンするだけでなく、画面上に削減の方法の表示等の対応も考えている、研究させてほしい」旨の回答を得ているが、その後の研究結果は。

答 A 現行のシステムで時外勤務の削減への意識啓発や時外勤務事前命令の徹底についてパソコン画面表示が可能なのかを検討してきた。

これまでも接遇向上に向けた意識づけでの実績があり、直接的な意識啓発に効果が見込まれる画面表示も有効と考える。今後は、現在利用している行政システムのカスタマイズも視野に入れ、新たな削減策について研究を続ける。

すとうこうき決算審査質問・答弁

防犯推進活動費

13節 委託料
15節 工事請負費

防犯カメラ機器保守業務 通学路防犯灯設置工事

598,860円
1,422,360円

防犯カメラ6基 専用柱5基、添架1基

問 防犯カメラは佐沼地区4台、登米地区2台に設置されているが、計6台で安全安心なまちづくりは図られていると思うか、抑止になったと言えるか。

答 6台ですべて賄えるとは思っていない。他自治体での地域防犯に対する補助金の取組等を参考に今後検討をする。

問 防犯灯を41基新設したが、まだまだ不十分である。市内をくまなく調査し手厚く設置し特に小中学校生の安全を重視するべきである。

答 当初要望のあった箇所の整備は完了をしているが教育委員会と連携を取り、整備して行きたい。

清掃関係費

事業概要から

問 市民のごみ減量及び資源分別意識の向上を図ったとあるが、効果及び比率はどうであったか。

答 25.1%で4分の1程度は資源に回収しているものの昨年度を0.1%上回った程度である。リサイクル率の向上に頑張っておりたい。

森林病虫害等防除費

13節 委託料
19節 補助金

松くい虫被害等総合対策業務他 森林病虫害等防除事業補助金他

10,444,140円
6,963,000円

問 毎年1,700万円も費やし、松くい虫防除を行ってきた。その歴史は30年もの長きに繰り返し繰り返し行ってきたが、景観を重んずる場所や、市において残さなければならない松林を決め対処すべきと考えるが。

答 市単独では効果がなく、全体的あるいは県境も含め、今後も取り組んで行かなければならない。しかし今後は、選考伐倒の考えから健全な松を価値あるうちに切り、広葉樹に転換して行かなければならないと考える

住宅管理費

事業概要及び成果から

問 老朽化した政策空き家の解体撤去を進め・・・としているが、すべての建物をいつまでに解体するのか。また、老朽化した建物に現在住んでいる方々には、他の新しい住宅に移る政策を取る必要がある。

答 市営住宅は885戸あり、政策空き家としての位置づけは77戸である。追、登米、東和が特に多い。年度ごとに5～6棟ほどを解体しているが、状況により、年度を前倒しするなどの対応を行う。

河川維持費

8節 報償費

樋門・樋管27施設管理謝金

2,092,200円

問 樋門・樋管の管理を行っている方の謝金に不公平感がある。見直しを行い、均等化を図るべきではないか。

答 県から管理委託を受けているものもあり、県との調整を含め、検討する。

給食センター管理運営費

地場産物利用状況に占める地場産物活用割合から

問 本市の給食提供における残食量と比率は。

答 9万7,140kgあり、残食率は平均で10.11%である。

問 関連ですが、29年度における油麩の使用料は。

答 480kgで、献立には年間87回提供している。

問 給食の栄養計算で、加工食品の算出基礎となつている「日本標準食品成分表」には、油麩が掲載されていない。海外に向けても是非発信をしていただきたい。

答 文科省の科学技術学術審議会にも日常的な食品データとして提供しております。登米市のソールフードとして考えて行きたい。

30年6月議会一般質問の結果、労働者のための融資制度が開始されました

- 融資制度の名前は「登米市勤労者融資制度」です。
- この制度は、自治体と労働金庫が提携して、労働者の生活向上に向け、低金利の利率を定め支援する制度です。
- 融資には、教育資金、福祉資金、自動車資金、生活資金があります。例として、教育資金は、融資金額 最高300万円、融資期間 最長10年、融資金額 年1.55%（一部利子補給制度あり）
- 利用者は、登米市に居住するする方等の利用者制限があります。
- 担保や保証料は不要ですが、詳しくは東北労働金庫支店にお問い合わせください。(0220-22-6511)

市政への思いをお寄せください (TEL / FAX 0220-52-4351)

登米市議会 (30年12月定期議会)

すとうこうき報告

政治信条

子どもと家族を守る！
 生活と環境を護る！
 笑顔輝く登米市民を衛る！



発行/須藤 幸喜 住所/登米市登米町小島大野前84番地5 TEL・FAX/0220-52-4351

市民の意見を 市政に活かしてまいります！

あけましておめでとうございます。新春のお喜びを申し上げます。
 議員生活二回目の春を迎えました。更なる飛躍をと考えております。
 さて、平成30年12月定期議会は12月7日から20日までの14日間の日程
 で開催されました。

今回の一般質問は、市内のどこの地域を見ても行き届いていない国道、
 県道の維持管理計画に対する要望活動の徹底と、市道における維持管理計
 画の遅れについて質しました。

一般会計補正予算においては、9月定期議会で、「子どもらの環境改善と
 して待たなしの重要施策」と質した、エアコン設置による補正予算13億
 7906万円が可決しました。

まだまだ寒さの厳しい折、皆様におかれましては、お身体にご自愛なさ
 れますよう、お祈り申し上げます。もちろん自分も健康第一です！

すとうこうきプロフィール

＜主な経歴＞

昭和36年7月5日	登米町に生まれる (57歳)
昭和55年3月	宮城県米谷工業高等学校卒業
平成18年4月	登米市立登米中学校PTA会長
平成18年4月	登米市PTA連合会会長
平成25年7月	登米市職員組合執行委員長
平成28年9月	登米市職員退職
平成29年4月	登米市議会議員初当選

＜現職＞

市議会総務企画常任委員会委員
 市議会議会改革推進会議委員
 市議会広報広聴委員会委員
 福島第一原発事故放射能汚染対策特別委員会委員

すとうこうき一般質問・答弁

○国道、県道及び市道の維持管理について

問 市内には、国道、県道、市道も維持管理が行き届いていない。

歩道においては、舗装が裂け、裂けた部分から雑草が生え、自転車や歩行者も車道を通行している状況を見かける。

国及び県への要望活動及び通報は適時行われているか。

問 市道における維持管理については、計画通りに行われているのか。

問 道路や橋梁等のインフラは、高度経済成長を期に集中的に整備され、これらは今後急速に老朽化が進行する。これに伴って維持管理の費用も、その件数も莫大なものになってくると思われる。

今後必要路線の改良は進めなければならないが、それよりも今ある道路、橋梁等の維持管理に重点を置くことが大事であると考えているが。

答 舗装面の穴や段差補修、排水側溝土砂撤去、除草作業や街路樹剪定など多岐にわたる通報要望が寄せられる。

通報・要望内容を確認、現地調査を踏まえ適切な管理をお願いしている。

管理者は、安全性や緊急性など総合的に検討し計画的に行っているとの回答を得ている。

問 これまでは、「事後補修」対応であったが、計画的な修繕、長寿命化を目的とした「予防保全」への転換を図り、修繕時期や修繕工法を決定する「市道舗装維持修繕計画」を策定し、効果的かつ効果的な維持管理に努める。

問 市道の管理延長は2,807.3km、内舗装済延長が1,441.9kmそして、歩道延長が175.2kmである。

質問のあったように、道路及び橋梁については、今後非常に心配されている。

国・県においても同様の話を受けている。

莫大な財政出動が推測されることから、国・県にも相談を行いながら、平準化や長寿命化に努めて参りたい。

◎会計年度任用職員制度について

Ⓐ 総務省はすみやかな実態調査の実施を通知しているが本市で働く臨時・非常勤職員が任期や勤務時間の長短に関わらず、年度内に何人いたかの把握は出来たのか。出来ていなければ、いつまでやるのか。
任用根拠、業務内容等についても現状把握や精査は出来ているか。
調査結果について、職員団体と共有化できているか。

Ⓑ 総務省は、本制度への移行見込みや、給与等の実態調査及び見直しの方向性、休暇、育児休業制度等の現状及び適正化に向けた検討状況についても回答を求めているが、方向性と検討状況を確認したい。

※会計年度任用職員制度とは？

臨時・非常勤職員の適正な任用、勤務条件を確保し、待遇改善をすることを目的に、2016年5月に地方公務員法及び地方自治法が改正され、「会計年度任用職員制度」が2020年4月より施行される。

Ⓒ 2020年4月からの本制度施行に向け、関係者との協議や条例化のタイミングも含め、具体的なスケジュールは組んでいるのか。
スケジュールにおいては、職員団体や当事者との協議の時間を十分に勘案しているのか。

Ⓓ 調査は実施しており、本年11月現在で、医療局を除き、本市に勤務する一般職非常勤職員は297人、臨時職員は98人、パート職員が66人となっている。
これら職員の任用にあたっては、各部署の業務における必要な職種と人数を調査し、精査した上で任用計画を策定し、庁内手続きを経て任用している。
また、職員団体には内容を提供している。

Ⓔ 平成29年8月には総務省から制度導入に向けた事務処理マニュアルが示され、本年10月に改正があった。
現在の非常勤幼稚園教諭や非常勤保育士等そして臨時職員やパート職員についても、本任用職員に移行できると考える。
フルタイムの会計年度任用職員には給料、パートタイム会計任用職員には報酬が支給される。
フルタイムの給与水準は、常勤職員の属する職務の級の初号給の給料月額を基礎として定める。
さらに、期末手当の支給、通勤手当・時間外手当の明文化、休暇・育児休暇等々についてもマニュアルに沿って適正な取り扱いとする。

Ⓕ 2020年4月1日から施行されることから、2020年度の職員募集が開始される2019年12月までには、関連する条例整備が必要である。
勤務条件等について、職員団体からの申し出があった場合は、法令等の規定に基づき、真摯に対応する。

幼稚園・小中学校空調設備（エアコン）設備設置事業概要

① 空調設備を設置する普通教室等

幼稚園 22室

小学校 234室

中学校 102室

合計 358室

② 事業費

区 分		幼稚園	小学校	中学校	合 計
実施設計、工事管理業務委託		16,968	98,114	43,253	158,335
設置工事		121,660	765,127	333,938	1,220,725
合 計		138,628	863,241	377,191	1,379,060
財源内訳	臨時特例交付金	11,000	117,000	51,000	179,000
	合併特例債	121,200	708,900	309,800	1,139,900
	一般財源	6,428	37,341	16,391	60,160

③ スケジュール（予定）

2019年1月～2019年6月
2019年6月以降

実施設計業務
設置工事及び工事管理業務

市民の皆様からのお便りをいただいて！

市民要望

昨年の夏ごろ、市民の方より一通のお便りが来ました「北上川右岸を毎日の日課である散歩を楽しんでいるのだが、数年前より川側の木々の成長そして、中段の草の繁茂に伴い、歩きにくい事と、動物の発生が予測される。川側の木々の撤去及び中段の草刈りを要望する。」との内容でした。

活動内容

現状把握
・申し出のとおりであった。
現状説明
・市建設部土木管理課
・北上川左岸河川工事事務所
米谷出張所
要望活動
・11月28日、登米町北上川左岸整備促進同盟会要望活動時実施

進捗状況

平成31年1月後半より、登米大橋付近より、川側の木々類の除去作業を実施予定である旨の話を得ている。
草刈りについては、現状を把握し、最大限の努力を行っていただく旨の話を得ている。

市政への思いをお寄せください（TEL / FAX 0220-52-4351）

登米市議会 (31年2月定期議会)

すとうこうき報告

政治信条

子どもと家族を守る！
生活と環境を護る！
笑顔輝く登米市民を衛る！



発行/須藤 幸喜 住所/登米市登米町小島大野前84番地5 TEL・FAX/0220-52-4351

市民の意見を 市政に生かしてまいります！

平成31年2月定期議会は2月1日から3月7日まで開催されました。今回の一般質問は、2020東京オリンピックボート競技に係る事前合宿誘致活動の本気度についてと、総合支所の業務及び今後の総合支所の在り方について質問を行いました。

このほかに平成31年度の一般会計、特別会計6会計、公営企業会計3会計における、歳出総額852億4361万円(合併以来3番目の額)を認定しました。

また前回(12月議会)の私の議会報告で北上川右岸の伐木・草刈りについての市民の方からの要望に対して、進捗状況等を記載していましたが、このほど、北上川下流河川事務所米谷出張所で支障木の伐採作業を実施していただき、見違えるような環境になりました。

すとうこうきプロフィール

≪主な経歴≫

昭和36年7月5日	登米町に生まれる(57歳)
昭和55年3月	宮城県米谷工業高等学校卒業
平成18年4月	登米市立登米中学校PTA会長
平成18年4月	登米市PTA連合会会長
平成25年7月	登米市職員組合執行委員長
平成28年9月	登米市職員退職
平成29年4月	登米市議会議員初当選

≪現職≫

市議会総務企画常任委員会委員
市議会議会改革推進会議委員
市議会広報広聴委員会委員
福島第一原発事故放射能汚染対策特別委員会委員

すとうこうき一般質問・答弁

◎2020東京オリンピックボート事前合宿誘致について

問 平成28年、29年の2回にわたり事前合宿地の候補として本市に視察に来たカナダは、平成30年1月に神奈川県相模原市の「相模湖」での事前合宿を決定した。

さらに、岩手県花巻市の田瀬湖では、日本が事前合宿を決定している。そのほかに3つの自治体で、既に誘致を決定しているが、現在本市ではどこの国を考えているのか。

問 誘致活動は、片手間では実現しない。誘致専門のオリンピック推進室や対策室を設置し、相手国から信頼度の構築を図り、本気度を示すことが重要ではないか。

問 誘致に対しての大きな問題点である「長沼の水質」その水質浄化について、何らかの手立てが必要であると考えますが、例えば、かつてのオリンピック開催地の戸田漕艇場でも実績のある【イケチョウ貝】を県と提携して放流するなどの取り組みはどうか。

さらに、イケチョウ貝に核(種)を入れることにより、色彩豊かな淡水産真珠も取れ、真珠を活用した地場産品の開発にも活用できるのでは。

問 質問のように、本市と姉妹都市のバーノン市があるカナダに対し、さまざまな機会を捉え事前合宿誘致活動を進めてきたが、相模原市との合宿協定が締結された。

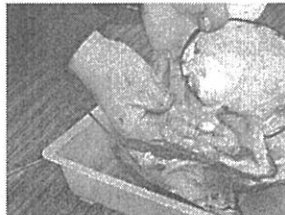
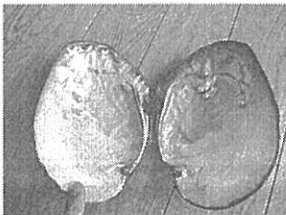
現在は、イタリアが事前合宿地の選定に入る旨の情報を得ているところである。さらに、アルメニアから宿泊環境の問い合わせがある。

問 県内では9自治体が事前合宿に取り組み、2自治体が専門部署を設置している。本市では教育部生涯学習課のスポーツ振興係内に担当職員を配置する。

また、官民による「登米市東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿等支援実行委員会」を立ち上げ、市民の夢と希望が膨らむレガシーを創出する。

問 国が公表する公共用水域水質測定結果において、汚濁を示す指数である科学的酸素要求量が、環境基準を超過している状況が毎年続いている。要因としては、生活雑排水、湖面に繁茂するハスが腐食堆積等が考えられるが、閉鎖性水域の共通した課題である。

戸田漕艇場では、水質改善に一定程度効果が示されているが、長沼には本来存在しない国内由来の外来種となることから、生態系への影響を判断し、県との連携を計りながら、調査・研究を進めて行く。



イケチョウ貝とは？

淡水に棲む二枚貝で、本来は琵琶湖等に生息する一部の固有種。殻は長さ20cmほどの菱形で、内側は白く真珠光沢がある。淡水真珠の母貝として利用され、また殻はボタンの材料にもなる。真珠養殖などの目的で、戦前から他水系にも移入されている。

○総合支所の業務及び今後の総合支所の在り方について

- ☐ 総合支所の判断で実施できるよう権限と財源を付与しているとしているが、権限とは何なのか改めて確認したい。
- ☐ 身近な街路灯の修繕、道路の簡易で早急に行う修繕である。
- ☐ 簡易な穴埋め作業、街路灯の球替え作業の発注それが権限であると言われるが、権限となるものの構築を図られていただきたい。
- ☐ 現在各総合支所ごとに、地域づくり検討会議を開催している。いろいろな意見が出されていることから、その意見に沿って考えていく。
- ☐ 総合支所の現在の業務内容はそれぞれ同じものだが、しかし、人口その他の理由から業務量には差がある。
- ☐ 議員お話のように、各支所ごとの特に窓口業務での繁忙の度合いが違う。しっかりと業務量を把握した上で、対応していく。
- ☐ 総合支所の現在の業務内容はそれぞれ同じものだが、しかし、現状に合った、本当の意味の定員の適正配置を望む。

すとうこうき予算審査質問・答弁

児童福祉総務費 2細目 児童福祉一般事業費 保育所等事故防止推進事業 7,095,000円 公立保育所及び認可保育所等への備品整備並びに補助金

- ☐ 備品の中で、無呼吸アラームがある。厚生労働省からの補助であること、対象年齢が0歳から2歳未満の赤ちゃんに用いるものだと認識した。
使用方法には、体につけるタイプや布団などの下に置くタイプであるが、睡眠時による急死等（乳幼児突然死症候群）の抑制に効果があるものであろうと思う。
しかし、無呼吸アラームを使うことで、乳幼児突然死症候群の予防が出来たという検証がされていないが。
- ☐ 赤ちゃんが寝ているときに動きがなかったり、呼吸が一分間に10回未満となったときに警告を発するもので、センサーによって知らせてくれる装置である。
乳幼児の睡眠時に布団の下に入れるような形ものものを考えており、赤ちゃんの異常をすぐに感知できるような使い方をしたいと考えている。
使用に際しては、十分配慮する。
- ☐ 預かっている子供全員にもあてはまるが、とにかく目を離さない。極力一人にさせない等の改善を願うが。
- ☐ 議員ご指摘のとおりである。

土地区画整理費 日根牛地区総合整備事業費 委託料 1,595,000円

- ☐ 桜の移植について、植樹事業はどのような方法でおこなうのか。
また、実施時期については、いつ頃を予定しているのか。
- ☐ 国道342号線にあった桜を伐採し、接木等のクローン増殖を行い、現在は2～3mまで成長している。
これらを日根牛地区の防火調整池付近に移植する。
時期については、河川改良の進捗に合わせ活着のよい秋頃を予定している。

平成31年度当初予算では、水道事業会計から病院事業会計へ、3億円の長期貸付金（10年間）の提案がなされた。内容としては、病院事業は県との資金不足解消の相談過程において、長期的な資金の手当てが必要となったが、県の公営企業安定資金の借入れが困難となり、また、一般会計の財政調整基金の残額が非常に厳しい状況からこのような判断となったとのことであった。

さらに、30年度の補正予算で2億5千万円、32年度・33年度においては、一般会計から各1億円の貸し付けを予定している説明であった。

今後10年間の水道事業の財政計画では、保呂羽浄水場更新に、50億円以上の投資が必要となることから、平成34年度料金改定を考えている状況でもある。市民病院の資金不足比率は、29年度12.7%、30年度見込では17%を超える状況にある。

目先だけの安易な手段とせず、自立するためには更なる覚悟が必要となってきます。注視してまいります。発言もします。皆様のご意見をお待ちしております。

活動による成果報告

北上川右岸堤防の繁茂していた雑草木の除去作業は完了しました！
春が来ました。健康維持のため大いに散歩してみませんか？

